

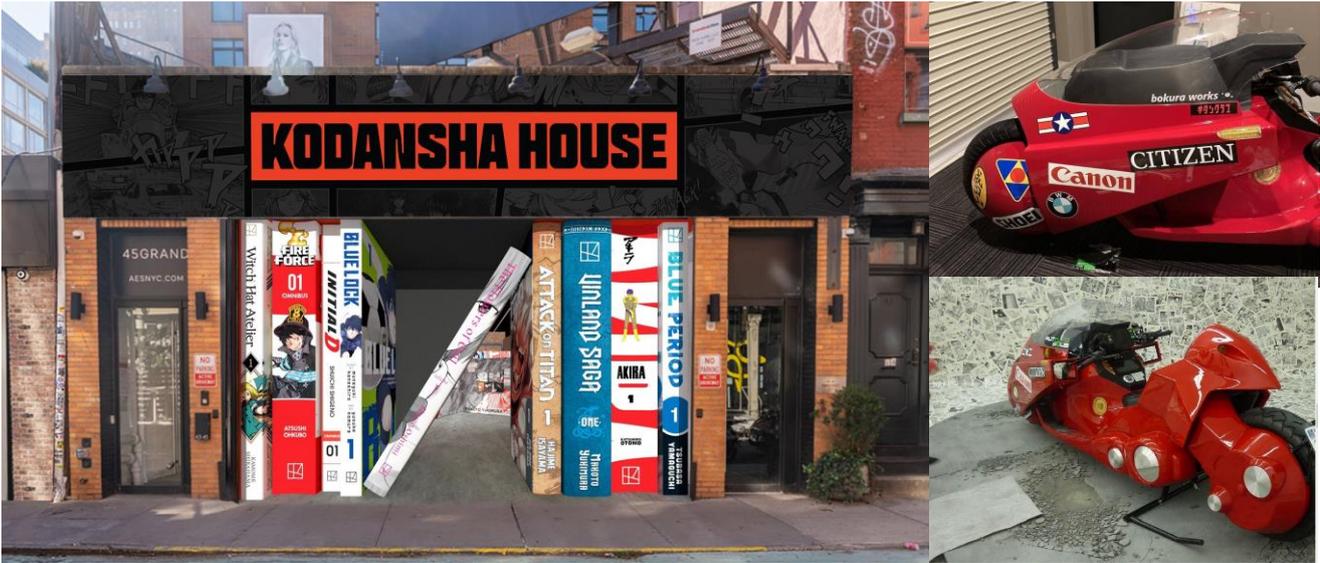


KODANSHA

「おもしろくて、ためになる」を世界へ
Inspire Impossible Stories

2024年9月30日
株式会社講談社

NYのSoHoに、講談社の人気漫画を体験できる 没入型ポップアップ「KODANSHA HOUSE」がオープン！



巨大な漫画棚をイメージしたエントランスを抜けると、体験ブースやギャラリー、カフェ、ラウンジなどが広がります

平素より弊社の出版活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2024年10月4日～26日、NYでもアートやトレンドへの感度が高い街として知られるSoHoに、講談社の漫画作品を没入体験できるポップアップ施設「KODANSHA HOUSE」がオープンします（日付は現地）。

注目は二つの体験ブース。「アキラライドフォトブース」では『AKIRA』で金田が乗る「アキラバイク ミーム」を再現しました。会場で貸し出される赤いレザージャケットを羽織ってバイクにまたがると、設置したカメラで自分が主役になった作中の名シーン再現動画を撮影し、二次元コードを自動生成。コードを読み取ってダウンロードした動画は、SNSなどで自由に拡散していただけます。

もう一つの「Titan's fur／進撃の巨人フォトブース」では、自ら巨人となりきって、村の壁を乗り越え、キャンディーやチョコレートでできた小さな人形を掴むシーンを演じる体験ができます。

体験ブース以外にも『悪の華』の作家・押見修造氏、『ブルーピリオド』山口つばさ氏、『ヴィンランド・サガ』幸村 誠氏、『とんがり帽子のアトリエ』白浜 鷗氏のサイン会&トークショーやアニメの上映、『頭文字 D』のアーケードゲームコーナー、マンガライブラリー、会場限定グッズの販売など、楽しめる内容が盛りだくさん。NYでの漫画ファンの交流の場ともなる予定です。



これらのプログラムはすべて無料で、事前予約枠の8割がすでに埋まっており、作家のイベント枠には10倍以上の申し込みが殺到しました。

10月3日18時（現地時間）からは、渡辺直美さんはじめ現地のインフルエンサーやDJも招待する、プレス向けのオープニングパーティを実施いたします。ぜひ現地での盛り上がりについてご取材をお願いいたします。

■講談社のグローバルキャンペーンも同時進行中。 秋はNYがKODANSHAコンテンツに染まります

今回のKODANSHA HOUSEは、講談社のグローバル認知度アップキャンペーンの一環で、すでにデジタル施策を先行でスタートさせています。2024年7月より、SNSで拡散されている講談社の漫画コンテンツを再編集した動画や、漫画ファンの生活に密着したドキュメンタリー動画などをコンテンツとしてまとめ、ティザーを拡散してきました。KODANSHA HOUSEがオープン後は、ここで生成されるコンテンツも配信・拡散をしていく予定です。

また、KODANSHA HOUSE開館中の10月11日～13日には、ミュージカル版『進撃の巨人』がNew York City Centerにて上映予定。秋のNYが講談社の漫画コンテンツで賑わいますので、どうぞご注目ください。

※キャンペーン詳細は下の特設サイトをご覧ください



<https://kodansha.us/manga-meets/>



【キャンペーン概要】

時期 : 2024年10月4日～26日
場所 : 45 Grand St, New York, 10013 (SoHo)
内容 : 講談社漫画作品の総合的なブランド体験施設を設置。施設内で行われるすべてのコンテンツをデジタルメディアを通じて全世界に配信
開場時間 : 水曜～日曜日 12:00～21:00
(月・火曜日はクローズ)
料金 : 無料